

# Opera Net Hitachi

オペラネットひたち

2019.3 Vol.14

発行： ひたち市民オペラによるまちづくりの会、公益財団法人日立市民科学文化財団

## 2019年1月13日(日)第21回ニューイヤーオペラコンサート ～“乗客”を魅了した、豪華客船シビック号オペレッタの旅～



撮影：及川隆史

2年ぶりの開催となった「ニューイヤーオペラコンサート」。今回は「魅惑のハンガリー・オペレッタの旅」と題し、日立シビックセンター音楽ホールを“豪華客船シビック号”に見立て、オペレッタの旅に出航しました。指揮と案内役を務めた大浦さんによるユーモアたっぷりの進行とともに《メリー・ウイドウ》(パリ)、《チャルダシュの女王》(ブダペスト)、《こうもり》(ウィーン)など、一度は訪れたいオペレッタの三大都市を巡りました。ソリストの松原さん、島内さん、大津さん、大石さんとひたちオペラ合唱団の素敵な歌声、ニューイヤーオペラアンサンブルの華やかな演奏。そして、古館さんによる、エネルギーあふぐ演奏のジブシーヴァイオリンの音色も相まって、“乗客”の皆さんからは熱い歓声と拍手が起り、会場が一体となり、終始華やかで活気溢れる旅となりました。

### — プログラム —

レハール作曲 喜歌劇《メリー・ウイドウ》より

カールマン作曲 喜歌劇《チャルダシュの女王》より

レハール作曲 喜歌劇《ルクセンブルク伯爵》より

J.シュトラウスⅡ作曲 喜歌劇《こうもり》より

モンティ作曲

レハール作曲 歌劇《ジュディッタ》より

カールマン作曲 喜歌劇《伯爵令嬢マリツァ》より

レハール作曲 喜歌劇《メリー・ウイドウ》より

ワルツ

「ハイヤ、ハイヤ、山こそわが心の故郷」

間奏曲

「シルヴァ、君だけを愛している」

ワルツ

「ビエールは可愛いフルーレットに書きました」

「夜会は招く」

チャルダシュ「故郷の調べよ」

「葡萄酒の燃えるような流れに」

チャルダシュ (ハンガリー風アレンジヴァージョン)

「私の唇に熱くちづけを」

「聞こえるジブシー・ヴァイオリン」

「さあ、ジブシーよ」

ヴァリアの歌

グリゼットの歌

「唇は黙って語らずとも」

「さて、女というものは」



## 出演者の声 第21回ニューイヤーオペラコンサート



ソプラノ 松原 有奈

日立でオペレッタを!というお話を頂いた時から、ずっとワクワクしておりました。期待通りに素晴らしい共演者の皆様、リハーサルから大変なお心遣いで公演を支えてくださったスタッフの皆様、そして何より、会場を盛り上げてくださったお客様全員の方で、ニューイヤーに相応しく、華やかで笑いに満ちた素晴らしい演奏会になりました。このような舞台上で歌わせて頂き、本当に幸いです。皆様に感謝を申し上げます。またここ日立で、より良い歌が歌えますように、歌い手として一日一日を大切に過ごしたいと思っております。皆様にとって健康で幸せな一年になりますよう、心からお祈り申し上げます。どうもありがとうございました。



メゾ・ソプラノ 大津 香津子

豪華客船シビック号で行く「魅惑のハンガリー・オペレッタの旅」お楽しみいただけましたでしょうか。輝かしい新年にあたり、皆様と共にシビック号に乗船し、無事(?)帰港できましたことを大変嬉しく思います。山館冬樹先生の御指導のもと、歌声に情熱あふれるひたちオペラ合唱団。素晴らしいサウンドを奏でるニューイヤーオペラアンサンブル。哀愁漂うジブシーヴァイオリンにチャールダーシュ!いつになく会場がひとつになって楽しんでプログラムだったのではないのでしょうか。このクルーズを支えてくださったスタッフの皆さん、我らを楽しませてくださったツアーコンダクター(マエストロとも言う…)大浦智弘さん、なにより船内を大いに盛り上げてくださったお客様に感謝申し上げます。これからも日立のオペラ事業を応援してください!



ジブシーヴァイオリン 古館 由佳子

今回はオペレッタが題材ということで、ジブシーヴァイオリニストとして出演をさせていただきました。ジブシー音楽を取り入れて作曲されたカールマンのオペレッタ作品を、日本では聴く機会の少ないオーケストラ伴奏で本場ハンガリーと同じように上演出来たことは、とても意義深いと感じました。これからも素晴らしい音楽の調べが日立の街に流れていきますよう希望しております。



ソプラノ 島内 菜々子

この度は日立シビックセンターにて素晴らしいコンサートに出演させていただき、誠にありがとうございました。このような機会を与えて下さった関係者の皆様に感謝申し上げます。牛久市出身の私ですが、音楽に溢れた温かな町がこんなに近くにあることに感動いたしました。また是非何回か、次の機会には個人的にじっくり観光もしたいです!町と音楽が一体となった日立の地、これからの益々のご発展をお祈りしております。



バリトン 大石 洋史

今回、このコンサートに参加させていただき、とても幸せな時間を過ごす事ができました。本当にありがとうございました!!コーラス・オーケストラ・スタッフ、全ての皆様から日立の情熱と温かさを感じました。オペレッタ特集という事で、僕自身不慣れな部分もありましたが、皆様の応援や協力が力となり支えとなりました。今後も、このような素晴らしい活動が続けられる事を願いつつ、その楽しさや感動を市民の皆様と共有していただきたいと思います。マエストロはじめ、ソリストの皆様・日立の皆様にご心から感謝を申し上げますと共に、また皆様とご一緒できる機会を楽しみにしております。

## お客様の声

- 船の旅に見立てた進行もとても楽しくて本当に旅行しているようでした。
- 華やかな舞台は目にも楽しくてフラワーアレンジや出演者のドレス姿も美しかったです。
- 指揮者のユーモアたっぷりの案内、曲、ソリスト紹介がとてもよかったです。期待以上の楽しさでした。
- 演出を含め演奏、歌を楽しむことができました。オペレッタの曲は今までほとんど聴いたことがなかったけど、とても素晴らしかったです。

## 子どもオペラ 魅せた 伝えた オペラの魅力

平成最後の年末。2018年12月2日(日)日立シビックセンターアトリウムにてイルミネーションオペラコンサートが開催されました。2回公演で第1回 16:00~16:30、第2回 17:00~17:30でイルミネーションの点灯に合わせました。

ソプラノ歌手島内菜々子さんと子どもオペラ学校 OG、夏のオペラ体験者など、小学1年生から大学生までの37名が共演し、9月より練習してきたオペラの名曲やクリスマスソングなど8曲を演奏しました。子どもたちは真っ白な衣裳にワンポイントに赤色のものをつけ、OGはグリーンのカープを羽織りました。オペラ「カルメン」や「魔笛」の曲では振り付け、元気よく歌いました。「ピエ・イエズ」では島内さんとOGで美しいハーモニーを聴かせ、最後は全員で「きよしこの夜」を歌い、アンコールにもとびっきりの笑顔で応えました。小さい子たちの一生懸命さや表情に「かわいいね」の声、ソリストはもちろんOGたちのよく響く声や美しいハーモニーにもたくさんの拍手が送られました。終演後はお客様も出演者も満足そうな笑顔でした。



### 公演情報

開演 5 分前

## うたとお話で綴るオペラコンサートPartV~イタリア編~

3月17日(日)開催の上記公演は、好評につき定員となりました。たくさんのお申込みありがとうございました!

### みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください

〒317-0073 茨城県日立市幸町 1-21-1 日立シビックセンター  
「ひたち市民オペラによるまちづくりの会」事務局まで  
TEL: 0294-24-7755 FAX: 0294-24-7979

Facebook ページ ぜひご覧ください!

### 編集後記

今年も3月がやってきた。私は震災と同時に、ちょうどその3カ月後に亡くなった父を思い出す。あれから8年が過ぎた。日々のふとしたことに父の面影を追うことがある。言葉にして言われたわけではないが、あの時、母のことはしっかり引き受けた。勤務をしてないと「日にち」や「時間」にルーズになりやすいけれど、カレンダーとにらめっこしながら先月末に97歳になった母と、ゆっくりリズムの生活を楽しんでいる。しかし、家の仕事はいくらやってもきりがいいなあ……。 (T.K)